

## 基本構想策定における視点・方針について

### ■スポーツ施設の不足地域があります → 地域バランスを考えた機能配置を！

スポーツ施設については、スポーツの種類によっては不十分な地域もみられます。

市民が身近な場所でスポーツを楽しめる環境とするためには、民間スポーツ施設を含め、不十分な地域を解消しバランスのとれた配置について検討していくことが必要です。

しかし、新たな施設の建設は難しい状況であるため、既存施設の有効活用や機能転換などによって、地域バランスを考えた機能配置を検討する必要があります。

### ■老朽化の進んだ施設がみられます → 適切な管理を進め機能向上を目指す！

スポーツ施設によっては、老朽化の進んだ施設や管理者がいない施設など、快適・安全にスポーツができる環境とは言いがたい施設があります。また、修繕費や運営費が高い割には利用者が少ないといった利用効率の低い施設もみられます。

これらの施設については、地域バランスを考慮しながら、他施設との統合や有効活用を進めることで、機能向上を図る必要があります。

### ■さらなるスポーツ振興のために → 地理的特性を考慮したスポーツ環境の創出を！

長岡市は、山や河川・海など豊かな自然環境が豊富にある街です。この豊かな自然環境を生かし、遊歩道やジョギングコースなどに位置づけたり、広場や空き地におけるニュースポーツの利用を進めるなど、新たなスポーツ環境を創出することが望まれます。

地域が持つ地理的特性や住民ニーズを踏まえ、自然環境を活かした新たなスポーツ環境の創出について検討する必要があります。

### ■財政状況への配慮 → 適正な使用料で機能向上を図る！

スポーツ施設は、健康維持やコミュニティを図る上でとても重要な施設であり、公共施設として適正に整備する必要があります。しかし、今後、財政を圧迫すると考えられるのは、維持管理や運営に係る費用です。

使用料を徴収している施設もありますが、地域ごとにバラツキがあり、このことは管理やサービスに反映すると考えられ、地域によっては適正な施設運営が困難となる可能性があります。

既存施設を有効活用していくためにも、今まで以上のサービス向上を図り、それに見合う適正な使用料を徴収することで機能向上を図る必要があります。

## ○アンケートの実施

上記の課題についての要望をまとめるため、スポーツ団体及び一般市民を対象に、アンケートを実施いたします。